

2024年1月26日

関係各位

野村證券株式会社

**世界の非上場株式を主な投資対象とする日本初の追加型公募投資信託
「ノムラ・ファンド・セレクト ブラックストーン・プライベート・エクイティ・
ストラテジーズ投信 米ドル建て」の取扱いを開始**

野村證券株式会社(代表取締役社長:奥田健太郎、以下「当社」)は、世界の非上場株式(プライベート・エクイティ)を実質的な投資対象とする日本初の追加型公募投資信託「ノムラ・ファンド・セレクト ブラックストーン・プライベート・エクイティ・ストラテジーズ投信 米ドル建て」(以下「当ファンド」)の取扱いを開始します。プライベート・アセット^{※1}に投資する追加型公募投資信託としては、2022年3月から取扱いを開始した「ノムラ・ファンド・セレクト ブラックストーン米国不動産インカム投信 米ドル建て」に続き、当社の第二号の商品となります。

当ファンドは、世界有数のオルタナティブ資産運用^{※2}会社であるブラックストーン社の幅広いプライベート・エクイティ戦略を通じて、お客様に非上場企業という新たな投資機会を提供します。

野村グループはこれまでも、「パブリックに加え、プライベート領域への拡大・強化」の戦略のもと、商品・サービスにおけるプライベート領域への投資機会を拡大してきました。当ファンドの取扱いはその一環で、「プライベート・アセットの民主化」を推進すべく、これまで限られたお客様しかアクセスできなかったプライベート・アセットの裾野を幅広いお客様に広げる取組みです。当社は今後も、プライベート・アセットへの幅広い投資機会をお客様に提供していきます。

※1 株式、債券などの伝統的資産とは異なる資産のうち、非上場企業の株式であるプライベート・エクイティ、銀行以外からの融資によるプライベート・デット、インフラ関連資産などの未上場の資産

※2 伝統的な投資対象である株式や債券などとの相関が低いとされる、新しい投資手法や投資対象で運用すること

以上

投資リスク

当ファンドの投資リスク ファンドのリスクは下記に限定されません。詳しくは、交付目論見書記載の「投資リスク」をご覧ください。

ファンドは、実質的に海外のプライベート・エクイティ（非上場株式）等を投資対象としますので、組入プライベート・エクイティの価格下落や、倒産、財務状況の悪化等の影響により、ファンドの純資産価格（米ドル建て）が下落し、投資元本を割り込む損失を被ることがあります。また、純資産価格が米ドル建てで表示されますので、米ドル建てでは投資元本を割り込んでいない場合でも、為替変動により、円換算ベースでは投資元本を割り込むことによる損失を被ることがあります。したがって、投資家の皆様の投資元本は保証されているものではなく、1口当たり純資産価格の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。ファンド信託財産に生じた損益はすべて投資家の皆様に帰属します。また、投資信託は預貯金と異なります。

ファンド・中間ファンド・投資対象ファンドに関する主なリスク要因には、プライベート・エクイティおよび関連投資リスク、ディストレスト債権等への投資リスク、債券等の負債性証券への投資リスク、為替変動リスク、評価リスク、カントリーリスク、中間ファンドの買戻し・流動性にかかるリスク、投資目的および取引リスク、投資対象ファンドの投資目的の達成、投資リターンへの無保証、投資の集中、第三者の運用への依存、中間ファンドおよび投資対象ファンドへの依存、投資先ファンドの費用負担があります。中間ファンド・投資対象ファンドおよび各リスクについて、詳しくは、交付目論見書記載の「ファンドの目的・特色」、「投資リスク」をそれぞれご覧ください。

当ファンドに係る費用

(2024年1月現在)

◆直接的にご負担いただく費用

ご購入時	購入時手数料	購入口数	購入時手数料
ご購入時	購入時手数料	10万口未満	申込金額の 3.30% (税込)
		10万口以上50万口未満	申込金額の 1.65% (税込)
		50万口以上	申込金額の 0.55% (税込)
ご購入時 (買戻請求)	換金(買戻し)手数料	かかりません。	
	信託財産留保額	換金(買戻し)時に、評価日の純資産価格に 0.3% の率を乗じて得た額を、換金する口数に応じてご負担いただきます。	

◆ファンドを通じて間接的にご負担いただく費用

運用管理費用(管理報酬等) 純資産総額に対し**年率1.50%**(また、1回限りの設立報酬として、5,000米ドルの受託報酬および5,000米ドルの管理報酬がかかります。) 評価日の信託財産に費用計上され、ファンドの純資産価格に反映されます。なお、四半期ごとに信託財産中から支払われます。

管理報酬	ファンドの純資産総額に対し年率0.01%
受託報酬	ファンドの純資産総額に対し年率0.01%
投資顧問報酬	ファンドの純資産総額に対し年率0.50%
保管報酬	ファンドの純資産総額に対し年率0.03%
管理事務代行報酬	ファンドの純資産総額に対し年率0.10%
代行協会員報酬	ファンドの純資産総額に対し年率0.10%
販売会社報酬	ファンドの純資産総額に対し年率0.75%

◆その他費用・手数料

目論見書、運用報告書、通知の作成・印刷費用、弁護士費用(ファンドに関する契約書の作成業務、目論見書等の開示・届出書類作成業務、監督当局への届出に関する業務、およびこれらに付随する業務の対価)、監査費用(ファンド会計書類を監査し、年次監査報告書を作成する業務の対価)、登録費用、銀行手数料、ファンドの設立費用、ファンド資産および収益に課せられる税金等をファンドより実費として間接的にご負担いただきます。

◆ファンドを通じて間接的にご負担いただく中間ファンドおよび投資対象ファンド等の費用

管理報酬	投資対象ファンドの純資産総額に対して 年率1.25%
管理事務代行報酬	投資対象ファンドの純資産総額に対して 年率0.10%
成功報酬	投資対象ファンドのトータルリターンの 12.5% (ハードルレート5%およびハイ・ウォーター・マーク(成功報酬を算出するための基準となる価格)の両方を超過した場合)
その他費用・手数料	上記の管理報酬・管理事務代行報酬・成功報酬に加え、中間ファンドおよび投資対象ファンドは、その他の費用・手数料を支払います。これには中間ファンドの設立および募集費用等が含まれます。また、ブラックストーンが運用する他のファンド、第三者が運用するファンドや共同投資ファンド等(投資先ファンド)に投資を行う場合、当該投資先ファンドにてかかる管理報酬・成功報酬・管理事務代行報酬・その他の費用・手数料を直接的または間接的に負担する場合があります。その他の費用・手数料については、運用状況等により変動するものであり、事前に料率や上限額等を表示することができません。

上記手数料等は、一部の費用等が実費となる場合があるほか、ファンドの保有期間等に応じて異なるため、これらを合計した料率、合計額または上限額等を表示することができません。

※詳しくは、交付目論見書記載の「ファンドの費用」をご覧ください。

<当資料について> ●当資料は、ファンドのご紹介を目的として野村アセットマネジメントが作成したご参考資料です。●当資料は、信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。

●当資料中の記載内容、数値、図表等については、当資料作成時のものであり、事前の連絡なしに変更されることがあります。●当資料中のいかなる内容も将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。

<お申込みに際してのご留意事項> ●ファンドは、元本が保証されているものではありません。●ファンドに生じた利益および損失は、すべて受益者に帰属します。●純資産価格が米ドル建てで表示されます。ファンド(米ドル建て)では元本を割り込んでいない場合でも、為替変動により円換算した場合は投資元本を割り込むことで損失が生じることがあります。●資金動向、市況動向等によっては、投資プロセスに従った運用を一時的に行うことができない場合があります。●お申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする交付目論見書の内容を必ずご確認ください。●ご自身でご判断ください。

お申込み・交付目論見書のご請求は

NOMURA
野村証券

商号：野村証券株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第142号
加入協会：日本証券業協会／一般社団法人日本投資顧問業協会／
一般社団法人金融先物取引業協会／
一般社団法人第二種金融商品取引業協会

投資顧問会社は

NOMURA
野村アセットマネジメント

商号：野村アセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号
加入協会：一般社団法人投資信託協会／
一般社団法人日本投資顧問業協会／
一般社団法人第二種金融商品取引業協会